

# 農林水産商工常任委員会資料

(平成24年8月21日)

## 項目

- 1 企業局経営改善計画(平成23～25年度)の進捗状況について・・・1ページ
- 2 平成24年度第1・四半期各事業実績について・・・・・・・・・・3ページ
- 3 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について・・・・・・・・4ページ

企業局

# 企業局経営改善計画（平成 23～25 年度）の進捗状況について

平成 24 年 8 月 21 日  
企業局経営企画課

## 1 計画の目的・概要

本計画は、鳥取県企業局を取り巻く環境の変化やこれに伴う経営上の課題等を踏まえ、中長期的な視点に立って、計画的かつ効率的で透明性の高い企業経営を進めるための取組方針を定めることで、持続可能な経営の確保と産業関連公営企業としての使命を果たすことにより、県産業経済の振興に貢献することを目的として策定したものの。

項目	概要
計画期間	平成 23～25 年度の 3 ヶ年
経営ビジョン	持続可能な経営、地域産業及び環境保全への貢献
経営方針	持続可能な経営の確立、適正管理と安定供給、環境や地域社会への貢献、組織力の向上、情報公開
計画達成状況の検証・評価	・半年ごとに達成状況を点検して 1 年ごとに検証を実施 ・2 年間経過後には外部委員による評価、情報公開

## 2 計画初年度（平成 23 年度）における各事業の経営目標の達成状況

### (1) 数値目標の達成状況

#### 【電気事業】

供給電力量は 7 年ぶりに 17 万 MWh を超え、また、経常収支比率は 113.5% となり目標を 4.5 ポイント上回った。

供給電力量の増加 (万MWh)		二酸化炭素排出量削減 (万トン)		停止電力量 <sup>※</sup> の削減 (MWh)		発電コストの削減 (H22年度決算との対比)		経常収支比率 (収益/費用)	
H23目標	H23実績	H23目標	H23実績	H23目標	H23実績	H23目標	H23実績	H23目標	H23実績
15.7	17.6	9.0	9.8	3,892以内	5,068	2%以上	0.1%	109%以上	113.5%

※停止電力量：発電機の故障等により発電できなかった電力量。3,892MWh 以上停止した場合は基本料金の減額措置がある。

#### 【工業用水道事業】

鳥取地区の本格給水等に向け新規需要開拓が進むとともに、運転経費の削減率は 5.8%、経常収支比率は 75.2% となり目標を上回った。

新規需要開拓 (m <sup>3</sup> /日)				運営経費の削減 (H 2 2 年度決算との対比)		経常収支比率 (収益/費用)	
鳥取地区		日野川地区		H23目標	H23実績	H23目標	H23実績
目標 (3年間)	H23実績	目標 (3年間)	H23実績	H23目標	H23実績	H23目標	H23実績
3,000	1,100(8社)	1,200	800(4社)	5%以上	5.8%	67%以上	75.2%

#### 【埋立事業】

新規分譲販売は 0.9ha（3 件）とほぼ目標を達成した。

土地の新規分譲 (ha)		一般会計借入金償還 (億円)	
H23目標	H23実績	H23目標	H23実績
1.0	0.9	—	—

### (2) 具体的な取組（個別目標）の達成状況

具体的な取組み 112 項目のうち実施済又は実施中は 100 項目 (89%) となっている。

個別目標数	電気事業	工業用水道事業	埋立事業	共通事項	合計
実施済又は実施中	33 (92%)	23 (92%)	23 (85%)	21 (88%)	100 (89%)
未実施	3 (8%)	2 (8%)	4 (15%)	3 (12%)	12 (11%)
計	36	25	27	24	112

<具体的取組>

個別目標	主な取組状況 (○：実施済又は実施中 ●：未実施)	
電気事業	供給電力量の増加	○袋川発電所の運転を開始 (H23. 6) ○停止電力量の縮減に向けた取組を実施 (新幡郷発電所の洪水時運転ルール(取水停止)の徹底等)
	発電施設の適正管理と安定供給	○水力発電所のダム堤体、導水路等の健全度調査、予防保全計画を策定 ●発電所事故停止時の早期復旧等に向けたマニュアルの整備(事故停止カルテの整備及び早期復旧のマニュアル作成)
	地球温暖化対策への貢献	○賀祥発電所の建設に向けた関係法令手続き、実施設計業務を実施 (H25. 4運転開始予定) ○小水力発電適地事業化調査及び太陽光発電施設基本設計 (西部事務所) を実施
	地域社会への貢献	○地域の行事に配慮した発電取水の運用等を実施 ○地域環境保全活動へ積極的に参加 (日野川一斉清掃、あゆの産卵場整備ボランティア活動)
工業用水事業	安くて豊富な工業用水の利用拡大	○鳥取地区工業用水道の整備工事を概成 (H24年度本格給水開始) ○「鳥取県工業用水利用促進補助金制度」を創設 (H23鳥取地区, H24からは日野川にも適用)
	持続可能な経営の確保	○給水収益の確保に向け新規需要を開拓 (鳥取地区：1,100m <sup>3</sup> /日 日野川：800m <sup>3</sup> /日) ○経営効率化に向け運営経費の削減を実施 (目標：5%以上実績：5.8%)
	施設の適正管理と安定供給	○施設の機能維持、計画的な漏水防止対策を実施 (日野川) ●危機管理、漏水対策マニュアルの見直し、訓練の実施
埋立事業	販売戦略による積極的な分譲促進、企業誘致	○商工労働部と連携し、163件の企業訪問を実施 ○「団地販売仲介手数料制度」を創設 (H23.7県宅建協会と協定を締結) ○土地の長期貸付料、契約保証金の見直しを実施 ○販売条件や制度等の積極的なPRを実施 (重要事項説明書(物件調書)の作成等) ●大規模構造物立地に必要な地盤対策に係る支援方策の検討 (竹内工業団地)
	収益の向上と借入金返済	○民間事業者へみなど温泉館を売却 (H23. 4. 1譲渡)
共通事項	組織運営の強化	○特定の期間に集中する業務 (ダムワッチ業務等) を本局、事務所で一体的に処理
	財務運営の明確化	○各種引当金の適正規模の検討を実施 (濁水準備引当金取扱要領の制定等)
	人材育成の充実	○企業局経験職員・OB等による技術継承研修を実施 (H23. 9. 30実施)
	職員満足度の向上	○事務所と本局の意見交換と経営改善計画等の周知徹底を実施 ●有識者・企業経営者等を講師とする企業マインド研修の実施
	広報活動の充実	○発電施設、工業用水道施設の一般公開・見学会を開催(地元小学生、地域住民)

3 今後の課題と対応

(1) 電気事業

【再生可能エネルギーの導入拡大と県内電力自給率の向上】

「とっとり環境イニシアティブプラン」の県内電力自給率の目標設定 (平成 26 年度末 28.8%)、再生可能エネルギー固定価格買取制度 (FIT) の 7 月スタート等を踏まえ、多様な発電主体による未利用エネルギー等の導入促進とエネルギーシフト加速化の率直的な取組が必要となっている。このため、H24 の賀祥小水力発電所建設、西部事務所太陽光発電施設設置に加え、小水力発電、太陽光発電の事業化調査を進め、新規発電に積極的に取り組む。

(2) 工業用水道事業

【新規需要開拓と運転経費の削減】

鳥取地区で 1,100 m<sup>3</sup>/日の新規申し込みがあったが、給水需要は依然として厳しい状況にあり、また、経常収支比率が目標を上回ったものの赤字決算となっている。このため、持続可能な経営に向けて、日野川地区へ拡大した工業用水利用促進補助金制度の活用等による一層の新規需要開拓と運営経費の削減等に取り組む。

(3) 埋立事業

【分譲販売の促進】

厳しい雇用経済情勢が続く中で、地域産業の振興への貢献という産業関連公営企業の役割を一層果たす必要がある。このため、崎津地区のソフトバンク大規模メガソーラーの誘致実現を図るとともに、竹内地区、昭和地区への港湾・水産関連、健康食品関連企業等の誘致や企業のリスク分散へ対応する分譲販売に取り組み、併せて一般会計借入金返済を推進する。

(4) 共通事項

【会計制度改正への対応】

地方公営企業会計制度の変更に伴い会計基準が大きく見直され、平成 26 年度の予算及び決算から適用されることとなっており、基準見直しによる減損会計の導入、退職給付引当金への対応等の移行作業を円滑かつ適切に進める。

# 平成24年度第1・四半期各事業実績について

平成24年8月21日  
企 業 局

## 1 電気事業

- 水力発電 …… 梅雨入りした6月の雨量が例年と比較して少なかったが、4、5月に豊富な融雪と平年以上の降雨により順調に発電が行えたため、第1・四半期の販売電力量は目標の112.6%となった。
- 風力発電 …… 4、5月は極端に発達した低気圧の通過による強風のため風車を停止する機会が多く、また、6月は平均風速が目標を下回ったため、第1・四半期の販売電力量は目標の81.0%となった。
- 販売電力収入… 販売電力収入合計は目標の101.9%となり、対前年比は95.5%となった。

### (1)販売電力量

(単位:MWh)

区 分		平成24年度				平成23年度 実績(C)	対前年比 B/C
		目標(A)	実績(B)	過不足	B/A		
水 力	第1四半期	42,621	47,975	5,354	112.6%	58,855	81.5%
風 力	第1四半期	1,371	1,111	△ 260	81.0%	1,564	71.0%
合 計		43,992	49,086	5,094	111.6%	60,419	81.2%

### (2)販売電力収入

(単位:千円)

区 分		平成24年度				平成23年度 実績(C)	対前年比 B/C
		目標(A)	実績(B)	過不足	B/A		
水 力	第1四半期	438,680	450,074	11,394	102.6%	466,897	96.3%
風 力	第1四半期	14,767	11,967	△ 2,800	81.0%	16,846	71.0%
合 計		453,447	462,041	8,594	101.9%	483,743	95.5%

※水力発電の販売電力収入の定従比率は、基本料金が8割で、従量料金(発電実績による。)が2割である。

## 2 工業用水道事業

- 日野川工業用水道の契約水量は30,300m<sup>3</sup>/日(対前年同期+100m<sup>3</sup>/日)となったが、鳥取地区工業用水道については殿ダムが平成24年3月末に完成し、工業用水道施設の整備も概成して、平成24年度から市内各地への本格給水を開始したため、契約水量は7,550m<sup>3</sup>(対前年同期+950m<sup>3</sup>/日)となった。

### (1)日野川工業用水道事業

区 分	平成24年度			平成23年度			調定額 対前年比 A/B
	契約水量 (m <sup>3</sup> /日)	契約数 (社)	調定額(A) (千円)	契約水量 (m <sup>3</sup> /日)	契約数 (社)	調定額(B) (千円)	
第1四半期	30,300	83	73,552	30,200	83	73,587	99.9%

### (2)鳥取地区工業用水道事業

区 分	平成24年度			平成23年度			調定額 対前年比 A/B
	契約水量 (m <sup>3</sup> /日)	契約数 (社)	調定額(A) (千円)	契約水量 (m <sup>3</sup> /日)	契約数 (社)	調定額(B) (千円)	
第1四半期	7,550	8	31,057	6,600	3	28,542	108.8%

## 3 埋立事業

- (1)新規売却及び新規長期貸付 なし

### (2)一括即納売却、割賦販売、長期貸付の収入状況

(単位:千円)

区 分	一括即納売却	割 賦 販 売	長 期 貸 付	収入合計
第1四半期	0 (0社)	6,043 (2社)	81,271 (8社)	87,314

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】

企業局

主務課	工 事 名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工 期	契約年月日	摘 要
工務課	中津ダム浚渫工事	東伯郡 三朝町 中津	東洋建設株式会社 山陰営業所 所長 萩本 龍二	121,170,000円  (予定価格) 131,886,300円	平成24年7月19日 ～ 平成24年12月28日	平成24年7月18日	制限付 一般競争入札 (6社)